

# 令和元年度 上田市立長小学校 学校関係者評価シート

学校教育目標	めざす子どもの姿(中期的目標)	総合評価
かしこく きよく たくましく	「知」「徳」「体」の調和のとれた たくましい子ども ◎「かしこく」 自分をふりかえり よく考える子(知) ◎「きよく」 友だちとかかわり 思いやりのある子(徳) ◎「たくましく」 すすんで取り組む ねばり強い子(体)	・子ども達と話をすると、学校での様々な活動が行われていることがわかる。その中で、学校目標の効果が表れている。これを実践していただく職員の皆様のやりやすさをもっと考えていってほしい。 ・先生方の努力に感謝している。先生方の負担が少しでも減ることも考えていくとよい。 ・学校教育目標に積極的に取り組み成果を上げていることを感じる。

分野	評価項目	評価の観点	学校関係者評価				学校関係者による意見	
			A	B	C	D		
重点目標	①よく考える子ども ②相手に伝える力の育成	明るい挨拶	○				・挨拶の良さやなぜ挨拶をするのか根本を考え、その対応をどのようにするのか考えていくことが大切。・元気に挨拶する姿が見られる。 ・概ねできているが、声掛けに対して返事ができるようにしていくとよい。	
		無言で清掃 進んで学習		○				
		やさしさを 伝え合う	○					
教育活動	意欲を持って授業	自然・ひと・ものに関わり、問題解決をしていく授業づくり	児童が課題を持って学習に取り組む工夫をしているか。		○			
		児童が自分の考えを自分の言葉で伝える場を設定しているか。	○				・自分で考え、できないところは周りの協力を得て、自分の考えをまとめ伝えることができるようになってきている姿が見られる。	
		児童が見通しをもって授業に取り組めるような工夫をしているか。	○					
	認め合う学級	自尊感情を育て、自分の存在が認められる学級づくり	一人一人の自信(自尊感情)につながる振り返りの場を設定しているか。	○				
			友だちとの協働を生み出す活動を設定する～長っ子タイムの充実～に取り組んでいるか。	○				・長っ子タイムへの取り組みが良い。
			子どもと対話し、子どもの様子を的確につかむために教育相談を学期に1回行っているか。	○				・子どもの様子を担任の先生だけでなく、全職員で見守る体制の継続をお願いしたい。
開かれた学校	学年を越えた関わりや地域との関わりを広げる学校づくり	家庭・学校・地域へ広がる あいさつ活動を進めているか。	○				・児童会を中心に学校と見守り隊など地域であいさつ活動を進めている。	
		学年を越えて関わりあう活動に取り組む工夫をしているか。	○					
		長の自然・歴史(真田)・文化・伝統に学ぶ体験活動や交流活動を取り入れているか。	○				・地位の方や団体の協力が得られ、様々な活動に取り組まれている。 ・地域講師による長の歴史・文化・伝統を学ぶ体験活動を継続してほしい。	
学校運営	地域連携	情報の発信	学校だより、学年だより、ホームページ、学校メール等で、学校の様子を知らせているか。	○				・学年・学校だより、人権同和教育だよりを定期的に発行されており、学校の様子が把握できる。 ・学校だよりにより、学校の様子や行事等のコメントで内容がわかって楽しみにしている。
		学校評議員会・CS運営委員会の運営	今年度の運営はよかったか。(開催時期・内容等)	○				・時期・参観等を含めた内容もよかった。
		危機管理	学校メールを活用したり見守り隊と協力したりしながら、児童の安全・安心を確保しているか。	○				・見守り隊による見守りがなされ、児童の安全安心が保たれている。

○ 評価基準 A・・・達成できた B・・・おおむね達成できた C・・・やや達成できなかった D・・・達成できなかった